

課題懸案事項

- ・申請者は、市が考える現状の課題懸案事項を踏まえ、「様式 2 事業計画書」において改善策等を可能な範囲で提案すること

施設名	豊田市交通安全学習センター	所管課	交通安全防犯課
-----	---------------	-----	---------

○申請者に提案等を期待する案件

区分	課題懸案事項
教育業務に関する事項	・市では交通事故ゼロの実現を目指しており、そのためには市民一人ひとりが交通安全の大切さや価値を理解し、社会全体に定着させることが必要であると考えている。当施設における各年代に応じた交通安全講習においては、一時的ではなく、交通安全の意識を習慣化させるために効果的な教育プログラムが必要である。
一般利用対応業務に関する事項	・当施設は体系的・体験的に楽しみながら交通安全を学び効果的に交通安全教育を展開していく拠点施設であるが、一般利用者が単に遊具や特殊機器（ゴーカート等）の利用に留まらず、交通安全意識の向上に繋げるための工夫が必要である。
特殊機器の魅力維持のための維持管理に関する事項	・特殊機器は、当施設における教育効果を高める手段及び集客の手段として重要で、陳腐化を防ぐためには一定程度の更新が効果的であり、多人数参加型体験シアター、体験型展示機器については、年 1 回以上の小規模更新を、また、大規模更新の提案を指定管理期間中に行うことを仕様書に位置付けている。これらの実行性を高めるためにも指定管理期間中の更新業務の計画を作成するとともに、更新の際にはそのターゲットや目的、さらには時々の社会情勢や当施設の目指すべき姿などを整理し、当施設としてふさわしいコンテンツを検討する必要がある。

○その他施設設置者である市の課題案件（提案不要）

区分	課題懸案事項